

リハビリテーション部からのお知らせ

第10号 2020年6月

促通反復療法（川平法）のご紹介

当院では、脳卒中片麻痺に対する治療方法として促通反復療法を取り入れております。今回はその促通反復療法についての詳細や、院内での取り組みについてご紹介します。

促通反復療法とは

鹿児島大学名誉教授である川平和美医師が開発した治療法です。手や足を治療者が促通操作して、患者さんに意図した運動を実現・反復して貰い、その反復で大脳から脊髄までの神経回路を再建・強化するものです。脳科学の研究(NIRS: 脳血流の変化)によって、促通反復療法が脳の可塑性を促進し、効率的に機能回復を進めることが証明されます。(促通反復療法研究所 <https://kawahira.org/>より引用)
脳卒中治療ガイドラインにも掲載されている治療法となっています。

研修修了メンバーの紹介

・現在までに、8名のリハビリテーションスタッフが促通反復療法の研修を修了しております。

促通反復療法研究所コース修了者 7名

(理学療法士1名 作業療法士6名)

霧島リハビリテーション病院研修修了者 1名(理学療法士)

(2020.3月末時点)

—促通反復療法研究所—
川平先端リハラボ



スタッフ教育

・研修参加者を中心に、練習会の開催や、新人教育プログラムでの指導、院内促通反復療法コースを実施し、リハビリテーションスタッフへの技術伝達を行っています。

その他

・基本的に、入院患者さんへの提供となっております。その他、詳細についてご不明な点がございましたら、以下記載の電話番号のリハビリテーション部 作業療法士 納富亮典（のうどみりょうすけ）までお問い合わせください。

発行元 社会医療法人財団 白十字会 白十字病院 リハビリテーション部
〒819-8511 福岡市西区石丸3-2-1 Tel.092-891-2511 (代)

